

- クリチバ治安情報（クリチバ市交通局長の交代）
 - クリチバ治安情報（アグア・ヴェルジ地区における電撃誘拐事件の発生）
 - クリチバ治安情報（アグア・ヴェルジ地区スーパーマーケット・コンドールにおける爆発物設置事件）
-

- クリチバ治安情報（クリチバ市交通局長の交代）

7月26日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、交通違反点数が22点に達していたマルセロ・アラウジョ／前クリチバ市交通局長の罷免を受け、マルセロ・フレゼ／新クリチバ市交通局長が就任した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 7月25日、マルセロ・リニャレス・フレゼ／新クリチバ市交通局長（同交通局長は弁護士であり、民事、商業、選挙及び行政分野の事案を扱った経験有り。2011年パラナ州交通評議会顧問。局長就任前は、同局管理官（実質No. 2）。）が就任。

2 前クリチバ市交通局長は、交通違反点数が22点（注：20点を超過する場合、免許取消）に達していたことが公になり罷免された。前交通局長は、2003年から現在まで通算180点以上の違反を重ねていた。

3 新クリチバ市交通局長は今後の方針について以下のように述べた。

（1）都市交通計画（Mobilidade Urbana）（注：一般市民の為の容易かつ安全で環境保護に配慮した交通全般に関する諸政策の連携を目的とする計画）に力を入れ、自転車及びバイク利用者を支援する。

（2）交通ストレスの軽減を目標に活動を行う。

（3）バイク利用者の安全を確保し、自転車及び他の（自動車以外の）交通手段の奨励を行う。

（4）クリチバ市の交通問題が大きく取り沙汰されるが、歩行者及び運転手への交通教育こそが、同問題の解決策となる。

（5）就任以前の事業は継続し、運営方針は変更しない。

（6）（前クリチバ市交通局長と同様）交通教育がクリチバ市交通局の最も重要な職務である。

- クリチバ治安情報（アグア・ヴェルジ地区における電撃誘拐事件の発生）

7月31日付当地トリブナ紙は、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区において電撃誘拐事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 7月27日午後、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区において女性3人が乗車する車両に男2人（23歳及び25歳）が押し入った。容疑者は、被害者に対し同被害者銀行口座の現金（1,000リアル）をATMから引き出させ、携帯2台及び貴金属等を強奪した。

2 同日夜、容疑者2人は、セントロ地区ショッピングセンター（ショッピング・エスタソン）において、強奪した現金で買物中、逮捕された。警察は、容疑者が所持していた銃器1丁及び被害者から強奪した現金の一部（600リアル）を押収した。尚、容疑者2人は、脱獄者であった。

●クリチバ治安情報（アグア・ヴェルジ地区スーパーマーケット・コンドールにおける爆発物設置事件）

8月6日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区のスーパーにおいて爆発物が発見された旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1. 8月5日午後12時40分頃、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区スーパー（コンドール）において警備員が約20センチ四方の箱に入った爆発物を発見した。

2. 通報により駆けつけた軍警察の誘導のもと、パニック等もなく店内の客は一時避難。15時、軍警察爆発物処理部隊によって爆発物の起爆が解除され、16時頃、スーパーの営業が再開された。

3. 本件の動機は不明。目下、軍警は爆発物の化学成分を公安局科学捜査部で分析するとともに、同スーパーの防犯カメラに録画された画像から、爆発物を置いた容疑者の特定を行っている。